

8月23日山形教会地鎮祭並びに起工式を、素晴らしい天候を頂き無事にさせて頂きました。心から御礼申し上げます。

今日お伝えしたい事は「先祖供養は思いやり」という事です。思いやりなくして真の先祖供養はできないので、その心で修行をして頂くことをお願い致します。

私が最近体験していく中で気付かせて頂いた事があります。

それは「理解していない人こそ焦ってしまう」という事です。

お釈迦さまの文献で「智慧のない人ほど焦る」というのを読ませて頂いた事があります。

私達は分からない事ほど焦って人生を歩んでしまう、今回のコロナにしても何においても、早く結果が欲しいという事が多々あるのではないかと思います。

焦っても結果が出てこないことがほとんどです。

急ぐことが必要な時もありますが、それは智慧があって、急いだほうが良いと分かっている時であり、焦るということは、分からない中で闇雲に動くということです。

大導師さまはお山の時、信者さんを予定よりも早く、バスから下車させて久遠寺に入った直後、豪雨になるという事がありました。

お陰様で、一人も濡らしてしまう事はありませんでした。

大導師さまが、急いで物事を行っていたのは、智慧があり、真実が見えているからであって、決して焦っているのではないのです。

ですから、全てにおいて結果が頂けたのです。

皆さまにも、智慧のある人になって頂きたい。その為には、先祖供養とお導きによって智慧を頂くことができるのです。